

コース名	<b>業務に活かす 財務分析実践講座 —分析から改善・改革の手がかりを掴む—</b>				
研修のねらい	<p>昨今の厳しい経営環境の中で、経営幹部・管理者には、自社の経営実態を正しく迅速に把握し、適時適切に具体的な対応を推し進めていく力が求められています。</p> <p>本研修では、決算書に関する基本的な知識について習得していることを前提に、財務の観点から自社の現状を定量的に読み取るための分析力を身につけるとともに、分析結果から自社の特徴、問題を発見し、実際の現場の状況等と照らし合わせながら、自己の業務において取り組むべき具体的かつ効果的な改善策を検討できることを目的とします。</p>				
研修の特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業の経営実態を、「収益力」と「資金繰り」の両面から理解する分析手法を習得できます。</li> <li>・演習を通じて、自社の決算書を用いた財務の検証をすることができます。</li> <li>・分析結果をもとに自己の業務で取り組むべき問題を見つけ、改善策の骨子を検討します。</li> </ul> <p>◆関連コースのご案内                  No.27「基礎から学ぶ決算書の読み方講座」2018年5月8日(火)～10日(木) (3日間)                  No.30「目標を実現する 利益・資金計画の考え方と進め方」2018年10月24日(水)～25日(木)、11月20日(火)～21日(水) (全4日間)</p>				
注意事項	・「自社の直近3期分の決算書」をご持参ください。				
研修期間	2018年7月3日(火)～7月5日(木) (3日間)				
受講対象者	経営幹部・管理者 ・自社の財務実態を把握し、経営体質の改善に取り組みたい方 ・分析を通して自己の業務の改善に活かしたい方	定員	20名	受講料	31,000円

月日	時間	科目	内容	講師
7月3日(火曜)	9時20分～9時40分	オリエンテーション		当校職員
	9時40分～11時40分	財務分析の基本的視点 —財務の視点から自社経営活動を考察する—	財務分析を通じ、実績数値から客観的に自社の経営活動を考察し、仮説を立て経営課題を抽出し、改善策を考察することの意義を理解します。 「利益」(≒収益力≒PL)と「資金」(≒資金繰り≒BS)の両面から、実数、比率、推移、業界競合比較など、多面的に数値を分析する手法についてモデルケースをもとに学びます。	駒井 伸俊 株式会社イーバリュー ジャパン 代表取締役
	11時40分～12時40分	収益力の検証 —P/Lからのアプローチ—	収益力について、各種の分析手法を理解し、これらを用いた経営実態についての検証、仮説の立案と問題発見、改善アプローチについて、モデルケース演習を交えて学びます。	
	13時40分～17時40分		<ul style="list-style-type: none"> <li>・P/Lから5つの利益の理解、B/Sとの関係</li> <li>・各種比率分析、数字比較とその背景を探る</li> <li>・変動損益計算書、損益分岐売上高分析</li> <li>・問題点の洗い出し、改善策と改善後のシミュレーション</li> </ul>	
7月4日(水曜)	9時20分～12時20分	資金繰りの検証 —B/S、C/Fからのアプローチ—	資金繰りについて、「静態」、「動態」の両面からの分析手法を理解し、これらを用いた経営実態についての検証、仮説の立案と問題発見、改善アプローチについて、モデルケース演習を交えて学びます。	
	13時20分～17時20分		<ul style="list-style-type: none"> <li>・B/Sからの安全性分析、各種比率分析</li> <li>・P/Lとの関係(売上高と各動定科目の関連)</li> <li>・運転資金、資金運用・移動(C/F)</li> <li>・問題点の洗い出し、改善策と改善後のシミュレーション</li> </ul>	
7月5日(木曜)	9時20分～12時20分	自社分析の実践(演習)	自社の決算書データを用いて実際に財務分析を行い、分析手法について体得するとともに、自社の経営実態をとらえて経営課題について仮説を立案し、財務的な観点からの改善策について検討します。	田中 浩司 有限会社ジーコ 代表取締役
	13時20分～17時20分		<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社決算書データのフォーマットへの入力</li> <li>・P/L 各種指標と推移分析</li> <li>・B/S 各種指標と推移分析</li> <li>・C/F 各種指標と推移分析</li> <li>・分析結果から見る自社の経営実態についての検証と自己の業務で取り組むべき問題発見・改善アプローチの検討</li> </ul>	
	17時20分～17時30分	修了証書の授与		当校職員

※カリキュラムは都合により変更する場合がありますので予めご了承ください。※研修初日の17時50分頃から交流会を開催する予定です。

講師氏名	略歴
駒井 伸俊 (こまい のぶとし) 株式会社イーバリュー ジャパン 代表取締役	大学在学中に学習塾を設立。卒業後、安田信託銀行(株)等を経て、コンサルタントとして独立し、2001年に(株)イーバリュージャパン設立、同代表取締役就任。駒井伸俊税理士事務所所長。起業・経営革新支援、経営・営業戦略立案、事業計画策定、資金調達支援、リーダー養成、ロジカルシンキング等の分野で活躍中。税理士、中小企業診断士、ITコーディネータ。
田中 浩司 (たなか こうじ) 有限会社ジーコ 代表取締役	銀行、米国金融、ITベンチャー財務を経て2004年有限会社ジーコ設立。企業における財務・会計コンサルティング、起業、事業計画策定、ロジカルシンキング、等の分野で活動中。
岩瀬 学 (いわせ まなぶ) 株式会社BIZrenovation 代表取締役	(株)千葉銀行にて法人向け融資を担当した後、税理士法人ゆびすい入社。その後同グループの(株)ゆびすいコンサルティングを経てコンサルタントとして独立。(株)BIZrenovationを設立、同代表取締役就任。管理会計の手法を用いた経営コンサルティング、事業承継等の分野で活躍中。中小企業診断士。

# 30年度コース別受講申込書

FAX 042-590-2685

★この申込書は当校で受領後、受講者情報右欄の受付状況を記載して、折り返しFAXします。必ずご確認ください。

中小企業大学校 東京校長 あて

年 月 日

フリガナ			代表者役職		
会社名			代表者氏名		
所在地	〒 都 道 府 県				
TEL			FAX		
主要取扱品目			資本金	万円	従業員数 人
業種 <small>該当区分に○印をつけてください</small>	E.製造業 I-1.卸売業 I-2.小売業 R.サービス業 D.建設業 G.情報通信業 H.運輸業 M.旅館業 Z.その他 ( )	業種分類 <small>製造業の方は該当区分に○印をつけてください</small>	9.食品 10.飲料 11.繊維 12.木材 13.家具 14.紙 15.印刷 16.化学 17.石油 18.プラスチック 19.ゴム 20.皮革製品 21.窯業 22.鉄鋼 23.非鉄金属 24.金属製品 25.はん用機械 27.業務用機械 28.電子部品 29.電気機械 30.情報通信機械 31.輸送用機械 32.その他製造業		
研修を知ったきっかけ	1.ダイレクトメール 2.研修ガイド 3.ホームページ 4.受講者の紹介 5.商工団体等 6.金融機関 7.新聞・雑誌・テレビ・ラジオ 9.県市等の機関紙 10.展示会等 11.その他( )			メールマガジンの送信可否	可 ・ 不可
				人材育成計画作成への関心	ある ・ ない
連絡担当者	フリガナ		部署		
	氏名		役職	担当者 E-mail	

コースNo.	<b>No. 28</b>	コース名	<b>業務に活かす 財務分析実践講座</b>
--------	---------------	------	------------------------

受講者情報①	フリガナ		年齢		性別		部署		受付状況①	<b>受講できます</b> <small>「受講決定通知兼振込依頼書」を開講の約1ヶ月前に事務連絡担当者様へ発送します。</small>  <b>キャンセル待ち</b> _____ 番です <small>キャンセルが発生次第、ご連絡します。</small>	
	氏名			男	女		役職				
	受講者 E-mail			該当区分に○印をつけてください		1.代表者 2.役員 3.管理者 4.管理者候補					
	【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。概要する項目に○印をつけてください。										
	入寮の有無	→	入寮日			退寮日					
入寮する	入寮しない	入寮する場合	研修開始日の前日	研修開始日	~	研修終了日	研修終了日の翌日				

受講者情報②	フリガナ		年齢		性別		部署		受付状況①	<b>受講できます</b> <small>「受講決定通知兼振込依頼書」を開講の約1ヶ月前に事務連絡担当者様へ発送します。</small>  <b>キャンセル待ち</b> _____ 番です <small>キャンセルが発生次第、ご連絡します。</small>	
	氏名			男	女		役職				
	受講者 E-mail			該当区分に○印をつけてください		1.代表者 2.役員 3.管理者 4.管理者候補					
	【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。概要する項目に○印をつけてください。										
	入寮の有無	→	入寮日			退寮日					
入寮する	入寮しない	入寮する場合	研修開始日の前日	研修開始日	~	研修終了日	研修終了日の翌日				

- 1) 入寮希望の有無・入寮日は、受講者本人に確認をお願いします。なお、入寮時の部屋割りご希望に添えない場合があります。
- 2) より多くの方が受講できるように、原則として1コースあたり1社2名様までのお申し込みといたします(一部コースを除く)。2名様をこえる場合はキャンセル待ちとなります。ご理解くださいますようお願い申し上げます。
- 3) 「経営後継者研修」「経営管理者研修」の申込書は、別様式です。専用パンフレットをご請求ください。

個人情報保護について	個人情報保護法に定義される個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用します。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものとします。
------------	---

大学校使用欄
--------